

◆愛西市第2次総合計画を定める

時代に合わせた持続可能なまちづくりを進めるための指針となるよう第2次総合計画を策定するものです。

Q 駅前整備は佐屋駅・日比野駅・永和駅を含む

A 駅前広場の整備及び周辺のアクセスの向上では、佐屋駅、日比野駅、永和駅などが入るのか。また、駅的安全対策の取り組みは。

Q 佐屋駅前広場のほか日比野駅や永和駅を含む。また、暫定的な交通安全対策は必要だと考える。

Q 介護サービスは住民主体も想定

A 介護制度で、多様なサービスが提供できる実施機関の数が指標に上げられている。具体的にどのような施設か。住民主体のサービスも含めるのか。

A 住民主体の団体などで多様なサービスが実施できる施設を想定している。

Q 周辺部の人口減の要因は

A 合併によって周辺部が寂れる。特に立田、八開の人口減少が多いことの要因は。

A 駅などの利便性をはじめさまざまな要因が想定される。一概に原因を上げるのは難しい。

討論

賛成

策定に当たって、市民の声を集めるべく、18歳以上、小・中学生を対象としたアンケート調査、市内7カ所での市民の意見の収集、総合計画市民ワークショップの設置が行われた。市民の声が含まれた基本計画が実現可能な計画となるよう、より具体的に現実的な実施計画を求める。

反対

この間の住民サービス

の切り捨ては、立田や八開地区ほど人口減少が大きい周辺部が寂れる状況をつくった。第2次総合計画は、中心部と周辺部のひずみを是正するものになっていない。どこに住んでいても必要な行政サービスが受けられるような総合計画が求められる。

◆市立保育園を民間が運営可能に

指定管理者制度を導入して市立保育園を民間が管理できるよう、愛西市立保育園設置条例を改正しました。

Q 指定管理のメリット・デメリットは

A 保育園に指定管理者制度を導入するメリットは、デメリットへの対応は。

A メリットは、民間の発想や柔軟性を生かした特色のある保育を期待することができると。デメリットは、保育士が変わることへの子どもや保護

者の不安、効率面の重視で保育の質が低下するのでは、地域との密着が薄れるのではという不安があるが、事前に職員交流をして円滑な引き継ぎ、市が研修の機会を周知するなど、保育内容の充実向上に努める。

Q 指定管理はいつから

A 現時点で平成31年度からとしているが、見直しは。

討論

賛成

保育園運営において、必ずしも私立だから劣っているとか、公立だからすぐれているというもの

A 説明会の中で様々な意見があり、子ども・子育て会議の中で、意見を踏まえて検討してもら



▲指定管理者制度導入が検討されている永和保育園

反対

永和地区は、1公立保育園、1公立小学校、1公立中学校と、子供たちが同じ仲間成長できる地域。このような安定した子育て環境を行政がなすことは、住民サービスの切り捨てだ。公立保育園を続けてほしいという声は多数だ。これを尊重して進めることが行政の責任である。

◆小学校の修繕費やマイナンバー制度への対応

一般会計補正予算(第4号)
補正額 218億3753万2千円